

野球のまち阿南大会運営規則

1. 運 営

運営規則、大会運営に関する注意事項、競技取決め事項等の規定に触れる場合は、主催者の判断により出場停止・没収試合等の処置を行うこともある。

2. 用具・服装

- ① 監督、コーチ、選手は必ずユニフォームを着用することとし、チーム全員が統一されたものとする。
(スソ幅の広いストレートタイプのパンツは着用を禁止する。)
- ② 出場選手は、ユニフォームに背番号(0～99番、監督30番、コーチ29・28、主将10番)を付けること。
- ③ 打者、次打者、走者及びベースコーチは、両耳付きヘルメット(JSBB公認)を必ず着用のこと。
- ④ 捕手はマスク、ヘルメット、プロテクター、レガース(JSBB公認)、ファウルカップを必ず着用のこと。
- ⑤ 金属製スパイクの使用は禁止する。

3. 引率責任者

各チームは必ず引率者(成人20歳以上、監督又は代表者が兼任可)をつけることとし、責任をもって行動すること。

4. 試合参加

- ① 第一試合のチームは試合開始予定時刻30分前までに、第二試合以降のチームは試合開始時刻1時間前までに必ず会場へ到着し、大会本部へとどけること。試合開始時刻になっても会場にこないチーム及び選手が9名揃っていないチームは、原則として棄権とみなす。
- ② 降雨その他の理由で、その日の試合を行うか否かは、出来るだけ早く大会実行委員会で決定し、当日試合のあるチームに電話連絡する。なお大会実行委員会への問合せ電話は下記のとおり。
大会実行委員会 運営副委員長 松下 学 携帯 090-3989-7390
- ③ 選手等の会場における負傷、疾病については、競技が直接の原因であっても応急薬品の塗布、貸与等の救急処置以外は主催者側では一切責任を負いません。チーム引率責任者等は負傷、疾病に十分留意してください。

5. 試 合

- ① ベンチは組合せ番号の若いチームを一塁側とする。又、ベンチに入ることの出来る人員は次のとおりとする。(携帯電話、携帯マイクは使用禁止。サングラスは大会本部の承認なしで使用可能。)。
 - ・登録されユニホームを着用した監督(30番)、コーチ(29、28番)、主将10番及び選手20名(0～99番)以内。
 - ・代表者(責任者)1名、マネージャー1名、スコアラー1名、熱中症対策(2名)とする。
- ② 抗議の出来る者は、監督、当該プレーヤーのみとする。
- ③ 参加申込締め切り後は、登録選手の変更ならびに追加及び背番号の変更は認めない。
- ④ 試合においては、ベンチ内の大人がいかなる状況であっても、選手を萎縮させるような言動を禁止する。(必携P71)
- ⑤ 試合方法はトーナメント方式、ゲームはすべて6回戦とする。
- ⑥ 試合時間は90分以内とし、90分を超えて新しいイニングに入らない。均等回完了をもって試合を決する。試合時間は大会本部が管理する。なお、選手等の負傷手当のための遅延は試合時間に算入しない。(必携P57、P60)
- ⑦ 得点差によるコールドゲームは4回以降10点差とする。
- ⑧ 延長戦は行わず、6回を終了または規定時間を過ぎて勝敗が決定しない場合、タイブレーク方式(継続打順で前回の最終打者を一塁走者、その前の打者を二塁の走者とする。すなわち、0アウト・二塁の状態にして行う。)の上、1回行い決着がつかない場合は抽選とする。
なお、決勝戦はタイブレーク方式で勝敗が決するまで続行する。
- ⑨ 準決勝戦のみ試合前のシートノックを行う。後攻チームより行い、時間は5分間とする。
シートノック時は安全のため、ダートサークル内に入る選手はヘルメット(捕手はマスクを除く全ての装具)を着用すること。